

広告

昭和7年(1932年)8月創業 八戸中央青果株式会社 創業90周年記念



八戸農産市場誕生ものがたり Birth Story



創立当初の八戸農産市場事務所(1932年)



八戸農産市場初代社長の船越香織(船越章三さん提供)

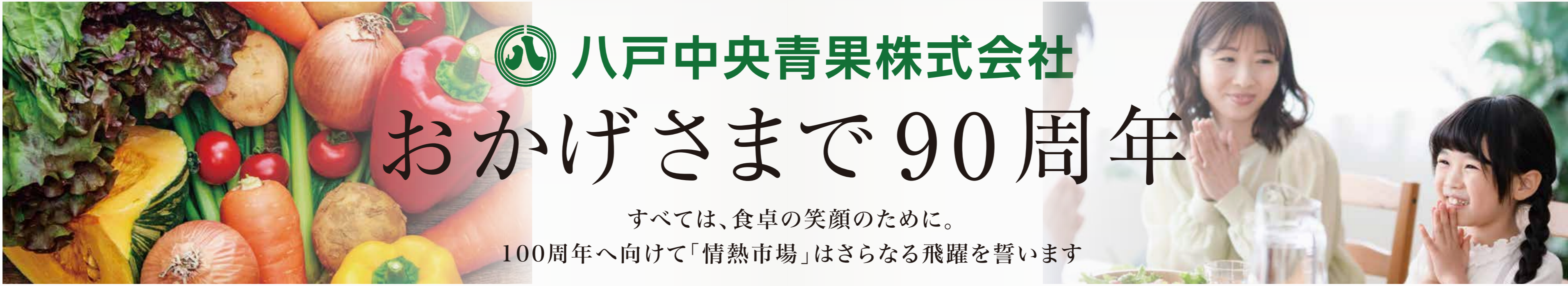
困窮する農村救済が原点

公正な売買ができる市場が必要だ

藩政時代から城下町として栄えた八戸中心街。通商の十...

昭和初期、国内経済は世界恐慌に...

裕がない時代に消費金集めは難...



八戸中央青果株式会社 おかげさまで90周年

すべては、食卓の笑顔のために。 100周年へ向けて「情熱市場」はさらなる飛躍を誓います

ごあいさつ Greeting



八戸中央青果代表取締役社長 横町芳隆

八戸中央青果株式会社は令和4年8月で創業90周年を迎えました。

地域生産者にとって信頼される販売先として、地域青果業者には安定した仕入先として...

また、日常生活に必要な不可欠な生鮮食品である青果物の安定供給という公共的な役割を果たしたことは、私たちの誇りであり後世に伝える財産であります。

私達は、この節目の年を創業100周年に向けたカウンタダウンの始まりであると捉え、過去から大いに学び、希望にあふれる未来を創造してまいります。

感謝と反省と更なる努力を念頭に、私達は、100周年に向けた飛躍の一歩を踏み出します。

感謝と反省と更なる努力と

情熱の系譜

八戸農産市場誕生から90年。時代が移り変わっても、八戸中央青果に変わらぬ使命が...

この10年の足跡をたどる

社会情勢や流通構造、消費者の価値観が激変する中、卸売市場は厳しい生存競争にさらされている。

五戸支店を開設

さわやかな紅葉をへりに、厳選した青森産りんご果実を使ったジュレやゼリーを製造、販売する。17年10月に発足した五戸支店。



「紅玉の里」の盛り上げにも貢献している五戸支店

北日本青果と合併

2017年4月1日、八戸中央青果は北日本青果と合併した。八戸市中央卸売市場青果部の卸売会社は、長年続いた体制から1社体制へ。



新体制でスタートをきる八戸中央青果の役員(2017年4月)

CMやSNS発信

企業の認知度アップに向けた努力が怠らない。18年からは、青森県内ローカル放送局でCM放送を開始。仕事に熱い社員が、CM制作に力を注いだ。

選ばれる市場へ

優れた設備は市場の付加価値を高め、魅力を上昇させる。高品質で鮮度の良い青果物を求める「選ばれる市場」を目指している。



コンピュータ制御の大型冷蔵庫。攻めの設備投資で市場の魅力向上に努めている



サッカーJ3冠試合 アップルバイコンテスト 情熱市場 マッチデー(7月)

盛況の記念行事に飛躍誓う

感謝を伝えるイベントとして、7月1日に八戸市のライブスタジアムで開かれたサッカーJ3リーグのワンデー八戸対戦。県内ローカル放送局でCM放送を開始。仕事に熱い社員が、CM制作に力を注いだ。



魅力的な作品が集まったコンテスト(11月)



We are 情熱市場! 心一つに100周年へと向かう

Timeline table listing key events from 1932 to 2022, including company founding, branch openings, and milestones.



地域の皆様とともに、次なる100周年へ。感謝を忘れず、挑戦し続けます。